

本資料の情報に関する注意

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

安定性試験

(無包装状態)

オランザピン OD 錠 10mg 「日医工」

無包装状態の安定性試験

オランザピン OD 錠 10mg 「日医工」の無包装状態における安定性を検討した結果、曝光下の保存条件において、性状は開始時微黄色～淡黄色の素錠であり、総曝光量 80 万 Lx・hr 照射後に黄色味が増した。

40℃、25℃・75%RH の保存条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2016/2/23～2016/5/27

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2 週	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜微黄色～淡黄色の素錠＞	AV0200	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠
崩壊性 (秒) n=6 ＜60 秒以内＞	AV0200	19～21	17～19	19～20	18～19	18～19
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	AV0200	96.9～99.1	96.8～100.7	100.1～101.8	99.4～102.2	98.0～102.2
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	AV0200	97.5～98.5	97.5～97.8	96.4～96.5	96.0～98.8	98.2～99.3
(参考値) 硬度 (N) n=10	AV0200	71～83	70～90	65～85	56～79	66～89

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25°C・75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2週	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月
性状 n=10 ＜微黄色～淡黄色の素錠＞	AV0200	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠
崩壊性 (秒) n=6 ＜60秒以内＞	AV0200	19～21	12～13	12～13	13～15	16～18
溶出性 (%) n=6 ＜15分, 85%以上＞	AV0200	96.9～99.1	95.9～101.5	99.4～102.1	97.2～103.9	98.5～101.8
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	AV0200	97.5～98.5	97.2～98.0	96.0～97.3	96.7～97.2	99.1～100.7
(参考値) 硬度 (N) n=10	AV0200	71～83	33～38	33～42	42～56	46～63

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 室温, 曝光量 120万 Lx・hr [D65光源 (約1600Lx)・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量			
		開始時	40万 Lx・hr	80万 Lx・hr	120万 Lx・hr
性状 n=10 ＜微黄色～淡黄色の素錠＞	AV0200	微黄色～淡黄色の素錠	微黄色～淡黄色の素錠	黄色味が増す	黄色味が増す
崩壊性 (秒) n=6 ＜60秒以内＞	AV0200	19～21	17～20	17～18	18
溶出性 (%) n=6 ＜15分, 85%以上＞	AV0200	96.9～99.1	96.2～99.7	96.7～99.4	97.7～99.8
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	AV0200	97.5～98.5	96.5～97.0	96.7～97.1	96.1～96.8
(参考値) 硬度 (N) n=10	AV0200	71～83	62～80	65～80	66～82

※：表示量に対する含有率 (%)